

**チェックしまる**  
6月定例会

# 議案の質疑

## 学力向上

**【大森議員】**  
学力向上P D C A 事業の詳細は。小・中学校で連携した学力向上をはかるが、具体的な内容は。教科は特定しているのか。

**【教育次長】**  
今年度、県が新規に始めた事業で、本町では大山中・中山中学校区で実施する。4月に行った学力調査を12月ごろにもう一度実施し、その結果を次に生かす。教科の特定はしていない。

## 雇用

**【大森議員】**  
緊急雇用創出事業の人数・仕事の内容・雇用期間はどれくらいか。

**【観光商工課長】**  
道の駅の魅力向上事業で、案内機能の強化や6次商品の開発などにあたる人材を雇用する。

中央観光軸活性化事業は、香取ものづくり学校を拠点に魅力を向上させる。  
今年度末までの雇用に、ともに1人を予定している。

## 梨の補助金

**【西尾議員】**  
次世代鳥取梨ブランド創出事業補助金の①地域②戸数③受益者負担は。

**【農林水産課長】**  
①大山果実部に所属する名和・中山地区の人 ②個人で10人。防除組合1件。③国50%・県25%で、受益者は25%である。



二十世紀梨

## 支援センター

**【遠藤議員】**  
鳥取県ボランティア・市民活動支援センターは仮称となっているが、これから立ち上げるものか。その内容は。

**【企画情報課長】**  
このセンターは、非営利公益活動を促進するために県が立ち上げ、民間に運営を委託するもの。  
現在準備中なので、今の時点では仮称になっている。

## 山陰道の看板

**【吉原議員】**  
山陰道の開通にともない、道の駅などの案内看板を設置するが、内容は。表記は日本語だけか。

**【観光商工課長】**  
山陰道開通の対策として、上下線に一方所ずつ大きな看板をつくる。のり面を活用して、道の駅の看板を計画している。  
表記は日本語とローマ字で十分である。